

## 陸自入隊新隊員が高機動車で母校訪問

自衛隊神奈川地方協力本部市ヶ尾募集案内所（所長 近藤一空尉）は11月15日（木）、平成30年度春に陸上自衛隊に入隊した山下<sup>やましたりょう</sup>遼介2陸士（現第34普通科連隊・板妻）が所長と広報官と共に、卒業した神奈川県立白山高等学校（横浜市緑区）を訪問した。第31普通科連隊（武山）の協力を得て高機動車の展示も行った。

当日は戦闘服に身を包み、所長や広報官らと高機動車で母校の門をくぐった。当日は同校の進路担当教諭と1年次に担任だった教諭との面会が実現した。教諭から「大人っぽくなったね」と声を掛けられると山下2陸士は照れ臭そうだった。教育隊での生活や部隊での仕事内容等について近況の報告を行った後、自衛隊へ進路を検討中の3年生3名と話をする時間を設けて頂いた。生徒から「自衛隊に入ってみてギャップはありましたか」「女性でも仕事していけますか」等積極的に質問が飛んでいた。

また、高校の敷地内で行った高機動車の展示では、山下2陸士自身が車両について見学に訪れた1、2年生へ説明を行い、車両内部を公開し、乗車体験してもらった。

山下2陸士からは「充実した時間を過ごせました。機会があれば、学校訪問等に積極的に参加したいです」と嬉しい言葉があった。

市ヶ尾募集案内所は「母校訪問に合わせ教諭や高校生等に自衛隊車両に触れて貰えたことは、自衛隊に興味を示してもらえるきっかけ作りとなった。これからも高校や部隊と連携し受験者獲得に向け邁進していきたい」としている。



高機動車見学者達と記念撮影



3年生と面会が実現



進路指導教諭（左）へ近況を報告する  
山下2陸士（右奥）、近藤所長（右前）

## 採用年齢引き上げ後、初の32歳陸上自衛官誕生

自衛隊神奈川地方協力本部市ヶ尾募集案内所（所長 近藤一空尉）は11月26日（月）、採用年齢引き上げとなって初の32歳の入隊者の着隊を支援した。

片岡 貴之自衛官候補生は、10月に採用年齢が引き上げられると直ぐに行動を開始した。友人の陸上自衛官からの勧めもあり、仕事の合間を見て市ヶ尾募集案内所に出向き自衛隊の試験や職種について説明を受けると、直近の10月試験の受験を決めた。社会人として勤務していたので試験に不安があったが、受験の心得等について説明を受けて試験に備え、見事、自衛官候補生試験の合格を勝ち取った。着隊までは担当の江澤広報官と連絡を取り合い、不安の払拭に努め晴れて着隊となった。

当日は同所より片岡自衛官候補生の他2名の陸上自衛隊入隊者もいたため、リラックスした表情で「頑張ってきました」と力強い言葉と共に東部方面混成団第117教育大隊（武山）へと旅立っていた。

市ヶ尾募集案内所は「採用年齢引き上げのチャンスを活かして、初の32歳入隊者を送り出すことが出来た。これからも採用年齢引き上げのPRに努め、後半の募集活動を乗り切っていきたい」としている。



事務所に集合した着隊者達



片岡貴之さん（中央）と同期入隊者の  
白井健太郎さん（左）、太田純平さん（右）